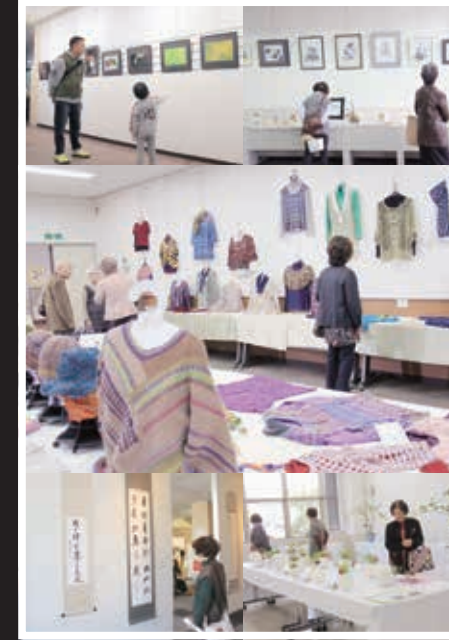


11月1日から3日にかけて、第38回御船町文化祭が町カルチャーセンターで開催されました。町文化協会（牟田佳三子会長）主催。

1日は、音楽部門が開かれ保育園児から大学生、町民コーラス団体など13団体が出演。合唱や合奏、マーチングなどが披露され、会場には明るい歌声や力強い演奏が響き渡りました。

3日に開かれた演芸部門では、民舞、吟詠、ダンスや大正琴など約60の多岐にわたる演目が披露され、観客は時間を忘れて舞台に見入っていました。展示部門は3日間開催され、玄関ロビーに設けられた特別展示では、手芸クラブの作品が並びました。会議室やアートホールには手芸や墨絵、活花などさまざまな作品が並び、来場者は製作者から説明を聞きながら、興味深く展示作品を眺めていました。

展示部門



演芸部門



音楽部門



日本武道館で剣舞を舞う

11月7日、8日に日本武道館で開催された第47回全国吟剣詩舞大会。大野流剣詩舞家元大野豊寿さんに指導を受けている、本田すみれさん（小坂小1年）、矢田創龍くん（小坂小1年）、森野かりんさん（甲佐中2年）、井芹麻風さん（甲佐中1年）の4人が九州地区代表として大会に出場し、剣舞「西南の役陣中の作」を披露しました。本田さんと矢田くんは幼年の部で奨励賞を受賞。本田さんは「練習の成果が出て嬉し。今後も練習を頑張って続けたい」と話しました。

第8回 御船町教育フォーラム



11月8日、町内の幼稚園、保育園、小学校、中学校、高校、大学が一堂に会する「第8回御船町教育フォーラム」が開催されました。オープニングセレモニーでは園児から大学生約200人が全員で合唱。ステージでは木倉小学校6年生による劇『木倉太郎兵衛物語』、御船高校生による独奏などが披露されました。また、ステージ以外ではポスター作品などの展示のほか、平成音大生のミニコンサートや御船高校生による似顔絵コーナーなどが設けられました。また、『すてきなまち御船町～つながろう〇〇ひろげよう〇〇～』をテーマに行われた児童・生徒によるパネルディスカッションでは、小・中学校から選ばれた児童・生徒がそれぞれ取り組んでいることを発表し、学校内や地域での交流の大切さや町発展に必要なことを訴えました。



1__パネルディスカッションに参加した児童・生徒たち 2__平成音大生のクラリネットアンサンブル 3__御船高校生のパーカッション独奏 4__御船高校生のファゴット独奏 5__木倉小6年生の木倉太郎兵衛物語の合唱「ときをこえて」

